



BRUDERER

世界規模 での品質。



プレス技術は、金属成形で最も古い機械加工方法の1つであるだけでなく、市場で最も代表的な方法の1つでもあります。高精度、費用対効果や回転数により、多くの分野のプロセスチェーンの基礎の1つとなっています。金と宝飾品産業で知られる南ドイツの町プフォルツハイムは、高性能で精密なプレス技術の正真正銘の聖地です。また、一貫した品質と成長戦略で長年にわたって名を馳せてきた、Hoffmann GmbH社の本拠地でもあります。

同社は1978年に設立され、現在は3代目によって運営されています。自動車、電子、医療技術向けの精密プレス加工及び曲げ加工技術の分野における複雑なソリューションの開発と構築を求める第一人者としての地位を確立しています。会社の成功の鍵は、明確な顧客重視、究極の柔軟性、そしてもちろん品質です。2014年には、中国にHoffmann Precision Metal 常州がオープンし、2019年にはもう一つの子会社、Hoffmann Precision Metal がメキシコのケタロに設立されました。Hoffmann社のCEO、Patrik Rieder氏は次のように述べています。「新しい市場を開拓するには、現地の水準で顧客に歩み寄り、グローバル化に向けてこの一歩を踏み出す必要があることを認識していました。中国では、主にアジア市場向けの生産を行っています。世界中のお客様との密接な交流は、双方が一緒にアイデアを開発する機会となり、それらを高性能ツールに変え、生産が持続可能且つ経済的であることを保証します。」

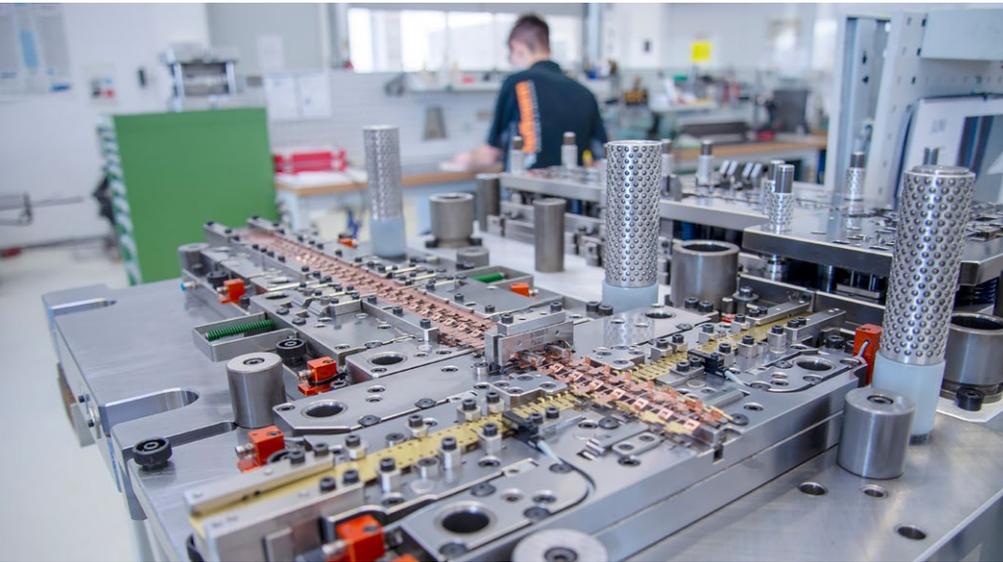
Rieder氏は意欲の高い従業員、高いレベルの多様性と顧客との集中的な対話が、Hoffmann社の国際的な成功の鍵であると考えています。200人以上の従業員を擁する同社は、自動車、電子、モバイル、医療技術業界の世界中の有名な顧客向けに、非常に複雑な部品や製品を開発及び製造することができます。

Hoffmann社の成功の秘訣のもう1つは、グローバルに標準化されたプロセスと組織構造です。これは、IATF 16949、ISO 14001、ISO 9001など、同社がすべての拠点で達成したさまざまな認証によって実証されています。製造過程内でこの品質を保証するために、Hoffmann社は常にBRUDERERの超近代的な高性能精密プレスに頼ることを選択しました。BRUDERERの送り装置が搭載された高性能精密プレスBSTA250からBSTA810は各拠点に必要な多様性を完璧に提供します。「私たちは、自動車、電子、医療技術、ソーラー技術、家庭用機器、その他の分野に合った形での生産部品を提供出来ます」とRieder氏は説明します。「事実上、すべての依頼は新しいものを製作する傾向にある為、標準的な製品は製作されていません。」これには、特に異なる機械や場所での金型の互換性に関して、非常に高い多様性が必要です。「これが、Hoffmann社のすべての子会社にBRUDERERの高性能精密プレスを設置することが理にかなっている事が十分に理解できる理由です。つまり、ここプフォルツハイムで開発した金型を当社のプレス機械でテストし、メキシコまたは中国に送って生産がスムーズに開始することができます。Industry 4.0と組み合わせたデータを使用して、潜在的な品質インシデントを予測および防止することは、私たちの仕事におけるもう1つの重要なポイントです。人工知能を使用した方法は、将来益々重要な役割を果たします。Hoffmann社は顧客や研究機関と協力して、テーマ別コンテンツをさらに開発しています。」



「Hoffmann社のすべての子会社にBRUDERERの高性能精密プレスを設置することがいかに理にかなっているのかを十分に理解しています。」

HOFFMANN GMBH
取締役社長のPATRIK RIEDER氏



経済的に持続生産可能な高性能スタンピング金型

Hoffmann社では、社内の金型製作は自社の生産のみ使用されています。提供されるBihler用の金型は、統合的にダウンストリームされた完全自動化、組立構成を備えた順送金型、さらには成形金型やプロトタイプのコールドチャンセルまで、幅広く対応しています。すべての金型の基本構造は、最小限のメンテナンス、最小の停台時間、最大のパフォーマンス、そして究極の信頼性です。「近年、精度と効率の面での要求は年々高くなっています。それらの要求を満たすには、画像制御で監視するシステムと信頼の高いサプライヤーのサポートによる一流の品質管理が必要です。」とRieder氏は述べます。

Hoffmann社ではe-モビリティの開発と生産に関してより鋭く注視しています。「e-モビリティを取り巻く誇大な売り込みに私たちは明らかに気づいています。私たちは積極的に変革を形作り、この分野でますます重要なプレーヤーになりつつあります」とCEOは説明します。「ここで私たちが恩恵を受けている主なものは、e-モビリティの応用分野の数々です。これまでになく新しい小型の高性能電気モーターの市場は急速に成長しています。例えば、電動自転車ブームもそうです。グローバルサプライヤーとして、次世代のバッテリーとエンジンの世界市場リーダーのためにより多くの部品を製造しています。

それに加えて、パートナーとして差し込み、またはワンタッチ接続を開発及び製造しています。この市場には大きな可能性があり、同様のことが新しい5Gモバイルの標準を構築するための部品にも当てはまります。」

もちろん、新しい技術やテクノロジーに関する要件が高まるにつれ、資格のある従業員の必要性も高まっています。可能性を評価するときは「私たちは常に目を光らせています」と、Hoffmann社の全体的な戦略方向性を常に注視しているRieder氏は述べます。「私たちはどの製品と市場が私たちにとって優先事項であるかを非常に明確にします。お客様との戦略的開発パートナーシップを通じて、非常に早い段階で市場へ参入することができます。」

自動車産業が生産の大部分を占めており、Hoffmann社は主に様々なセンサーや電子機器のアプリケーション向けに調整されたソリューションを提供しています。これは、パーキングセンサーの部品から、歩行者の衝撃保護やエアバッグのソリューション、窓やシートの調整にまで及びます。Rieder氏は自信をもって述べます。「市場は絶えず成長しています。そのため、インライン溶接、パッケージング、組み立て要素などの拡張された処理工程と組み合わせて、コアテクノロジーとしてスタンピングの展望を重要視しています。私たちは自分達のルーツに忠実であり続け、プラスチック射出成形のような技術をその分野の専門家に任せています。」

Hoffmann社は確かに「精密のエキスパート」というモットーに忠実であり続けています。BRUDERERの高性能精密プレス機へのまごうことなき信頼に誰が異を唱えることが出来るでしょうか。



世界各国に対応可能な標準化されたプロセスと組織構造